

1. 科目名 (単位数)	障害の理解 I (2 単位)	3. 科目番号	SSMP2314 SNMP2114 SCMP2314 SBMP2314
2. 授業担当教員	山下 喜代美		
4. 授業形態	講義、グループワーク	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	本科目は介護福祉士養成と教員養成(福祉科)の必修科目であることから、本科目を履修する場合は、「身体構造と機能 I」を履修していること、また、「発達と老化の理解 II」、「認知症の理解 I」を合わせて履修すること。		
7. 講義概要	障害の基礎的理解として、障害の概念や障害者福祉の基本理念を理解する。また、障害のある人の日常生活に及ぼす影響を理解した上で、障害のある人やその家族への生活支援を行うための根拠となる知識を習得することを目的とする。 事例や視聴覚教材等を通して、具体的に障害を理解できるような授業を展開する。		
8. 学習目標	障害の理解 I が終了した時点で、下記について目標達成することが期待される。 1. 障害の概念や障害の基本的理念が理解でき、その人らしい生活を考えることができる。 2. 生活モデル、ICF の概念が理解でき、環境改善のあり方を考えることができる。 3. 身体的、精神的障害について理解でき、ノーマライゼーションの考え方を明らかにすることができる。 4. 障害が及ぼす日常生活への影響やバリアが理解でき、その対応を考えることができる。 5. 障害のある人に対する介護の基本的視点が理解でき、生活ニーズを把握することができる。 6. 障害のある人だけでなく、その家族とどう関わるか理解でき、専門職としての役割を考えることができる。 7. 障害の種類や特性に応じた保健・医療・福祉との連携と地域におけるサポート体制を理解した上で、地域で普通に暮らすことのできる社会づくりを考えていくことができる。		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	レポート課題① 障害受容過程を知る意義と活用時の注意点 レポート課題② 誰もが生きやすい社会に必要なこと		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】最新・介護福祉士養成講座 14『障害の理解』第 3 版 中央法規出版 2026 【参考書】授業内で適宜紹介する		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1. 障害の概念や基本的理念が理解できたか。 2. 障害による日常生活への影響やバリアを理解し対応等を考えることができたか。 3. 障害のある人に対する介護の基本的視点を理解し、本人や家族も含めた対応を理解できたか ○評定の方法 [レポート、授業への積極的参加度、テスト結果を総合的に評価する] 1. 授業態度 20% 2. 小テスト: 30% 3. 期末試験 50%		
12. 受講生へのメッセージ	授業には積極的に取り組み、提出物の期限は厳守すること。 スマートフォンなど授業に関係のない物は机上に置かないこと。 グループワークでは、他者の意見を聞くこと、自身の考えを他者に伝えること、異なる意見を大切にすること、意見が対立する場合はその理由の部分でよく話し合うことを心がけること。		
13. オフィスアワー	第 1 回の授業内で伝えます		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	ガイダンス テーマ「障害の概念」障害のとらえ方、障害の分類、障害者の定義について解説する。教科書 pp 2～8	事前学習	シラバスを確認しておく
		事後学習	日本における障害者の実態を確認しておく。教科書 pp 8～9
第 2 回	テーマ「障害者福祉の基本理念①」 ノーマライゼーション、リハビリテーションの意義、インクルージョンなどの理念についてまとめる (GW)。教科書 p p 14～27	事前学習	教科書 pp14～27 を読んでおく
		事後学習	GW でまとめたことを十分に理解しておく
第 3 回	テーマ「障害者福祉の基本理念②」 発表と質疑	事前学習	教科書 pp14～27 を読んでおく
		事後学習	授業での発表と質疑応答の内容を整理しておく
第 4 回	テーマ「障害のある人の心理」 障害受容過程について解説する。教科書 pp50～57 レポート①	事前学習	教科書 pp50～57 を読んでおく
		事後学習	障害受容過程を知る意義をまとめる
第 5 回	テーマ「身体障害①」 視覚障害、聴覚・言語障害、重複障害について解説する。教科書 pp71～101	事前学習	視覚障害、聴覚・言語障害、重複障害の定義を確認しておく。教科書 p71、p80、p 86
		事後学習	授業内容を復習し、小テストに備える
第 6 回	テーマ「身体障害②」 視覚障害、聴覚・言語障害、重複障害による生活への影響を考える。教科書 pp71～101 小テスト①	事前学習	生活において視覚、聴覚、言語機能をどのように活用しているか考えておく
		事後学習	視覚障害、聴覚・言語障害、重複障害による生活への影響をまとめる
第 7 回	テーマ「身体障害③」 運動機能障害について解説し、生	事前学習	運動機能障害の定義を確認しておく。教科書 p

	活への影響を考える。教科書 pp58～70 小テスト②		58
		事後学習	授業内容を復習し、小テストに備える
第8回	テーマ「身体障害⑤」 内部障害について解説する 教科書 pp102～156 小テスト③	事前学習	内部障害の定義を確認しておく。p102
		事後学習	授業内容を復習し、小テストに備える
第9回	テーマ「身体障害⑦」 内部障害による生活への影響を考える 教科書 pp102～156 小テスト④	事前学習	内部障害それぞれの特性を復習しておく
		事後学習	内部障害による生活への影響をまとめる
第10回	テーマ「知的障害」 知的障害について解説し、生活への影響を考える 教科書 170～181 小テスト⑤	事前学習	知的障害の定義を確認しておく。教科書 p170
		事後学習	授業内容を復習し、小テストに備える
第11回	テーマ「精神障害」 精神障害について解説し、生活への影響を考える 教科書 pp182～193 小テスト⑥	事前学習	精神障害の定義を確認しておく。教科書 p182
		事後学習	授業内容を復習し、小テストに備える
第12回	テーマ「高次脳機能障害」 高次脳機能障害について解説し、生活への影響を考える 教科書 pp194～207 小テスト⑦	事前学習	高次脳機能障害の定義を確認しておく。教科書 p194
		事後学習	授業内容を復習し、小テストに備える
第13回	テーマ「発達障害」 発達障害について解説し、生活への影響を考える 教科書 pp208～217 小テスト⑧	事前学習	発達障害の定義を確認しておく。教科書 p208
		事後学習	授業内容を復習し、小テストに備える
第14回	テーマ「難病」 難病について解説し、生活への影響を考える 教科書 pp221～230 小テスト⑨	事前学習	難病の定義を確認しておく。教科書 p221
		事後学習	授業内容を復習し、小テストに備える
第15回	テーマ「障害のある方の家族への支援、社会の在り方について」 テーマに沿ったディスカッションを行い、理解を深める。 小テスト⑩ レポート課題②	事前学習	障害のある方の家族の気持ちをまとめておく
		事後学習	誰もが生きやすい社会の在り方について自身の考えをまとめる
期末試験			